

ようこそ!  
ダイサービス ゆずり葉へ



株式会社

ゆずり葉

# デイサービスゆずり葉 平成 30 年度「上半期運営推進会議」

平成 30 年 9 月 25 日（火）16：45～17：30

出席：\*S 様（利用者様代表） \*I 様（利用者様代表）  
\*I 様（ご家族代表）  
\*K 様（西蔭平地区自治会長）  
\*N 様（住吉地区地域包括支援センター）  
\*H 様（住之江在宅介護支援センター）  
\*川崎（住宅型有料老人ホームゆずり葉新名爪）  
\*徳留・新穂・日高（デイサービスゆずり葉）

## ①事業所概要

事業所種別：地域密着型通所介護

利用定員：18 名

サービス提供時間：9：00～16：15

営業時間：8：30～17：30

加算：入浴介助加算、介護職員処遇改善加算 I

（職員配置）9 月 25 日（火）時点

常勤職員：管理者 1 名（SW 兼務）、生活相談員 2 名（介護職員兼務）

介護職員 1 名

非常勤職員：看護職員兼機能訓練指導員 3 名、介護職員 1 名

計 8 名

※10 月より、看護職員兼機能訓練指導員 1 名を正社員登用。

同時に、11 月より個別機能訓練加算 II を算定予定。10 月は準備期間。

## デイサービスゆずり葉「理念」

\*やりたい事が探せる場所を目指します。

\*喜怒哀楽すべてを受け止められる場所を目指します。

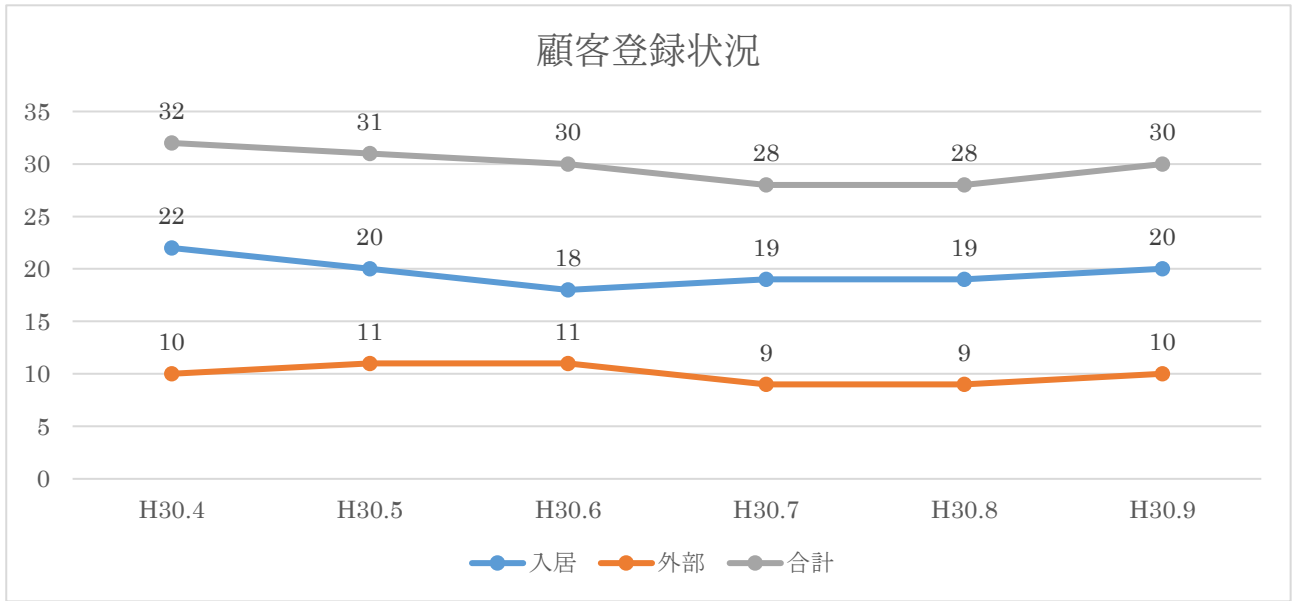
私たちは、デイサービスゆずり葉を利用される全ての皆様にとって  
自分らしくある「居場所」づくりを目指します。



②利用者数や要介護度等について

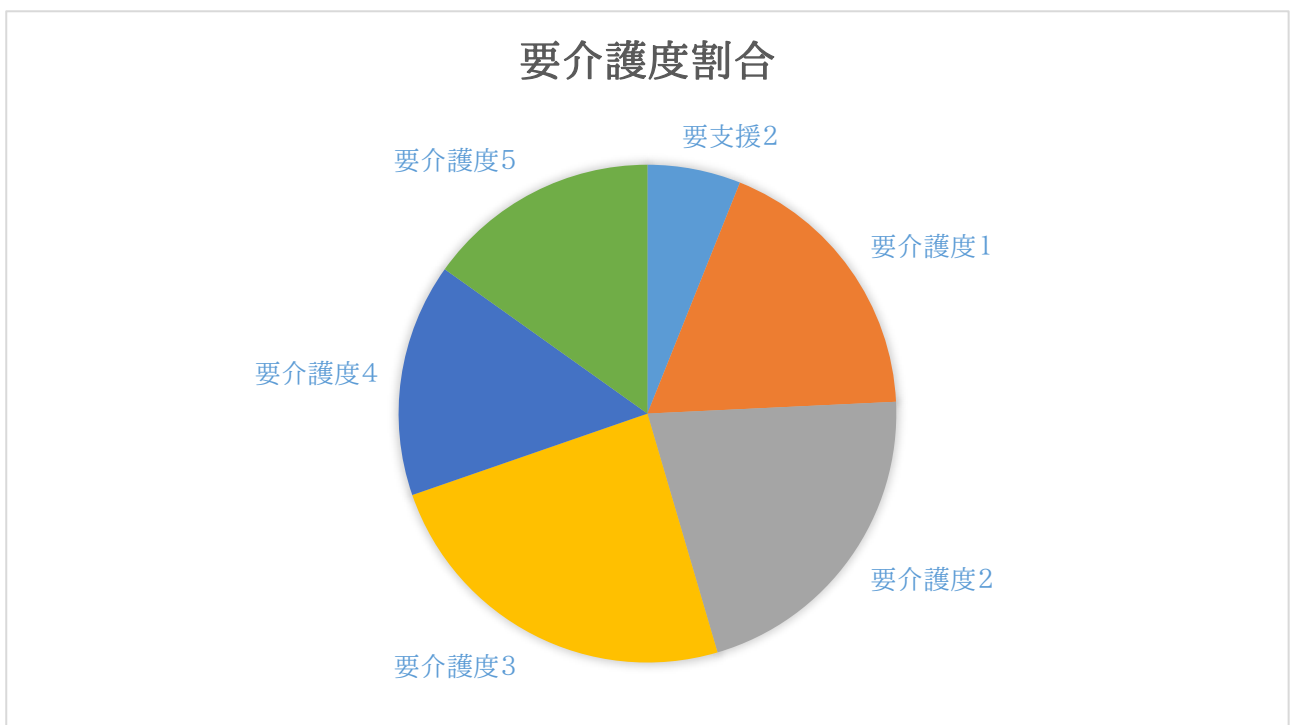
(利用者数)

H30.9/17 時点の顧客登録数：30名（外部顧客：10名 入居顧客：20名）



外部新規	4月	5月	6月	7月	8月	9月
+2						
+1		S様				Y様
-1			H様 (入院)			
-2			N様 (入居)			

(要介護度等)





#### (お客様の状況)

4月からの半年間では、隣接する施設へ入居された方を除き、近隣のお客様2名が利用を開始されました。また今期は、2名が利用中止となりましたが、1名はご家族の状況変化から在宅での生活が難しくなり、施設入所に伴う利用中止。もう1名は、お一人暮らしの方でしたが、ご自宅で骨折され入院。やはり在宅生活が難しくなり、施設入所となられた方です。一方で利用開始をされた2名の内、1名は要支援2の方です。週二回のリハや他者交流を目的にゆずり葉の利用を継続されています。定員がいつばいてあった為に5月までお待ちいただき、利用を開始されています。もう1名はALSの方です。医療度の高い方の紹介も以前よりありましたが、体験を通して、ご本人、ご家族ともに利用を希望され現在に至ります。

#### ③行事等の取り組み状況

4月：おやつレク（4/27：たこ焼き）

5月：春の遠足（5/17：フローランテ宮崎）

6月：外出レク（6/4：市民の森の花菖蒲）・アロマ作り（6/27）

7月：そうめん流し（7/21）・おやつレク（7/24：カキ氷）

8月：外出レク（8/24：宮崎県立総合博物館）

9月：夏祭り（9/1）・敬老会（9/19）                      その他：毎月の誕生会・園芸療法

#### ④事故やヒヤリハットの件数

事故：0件   ヒヤリ：2件（内訳～離設リスク：0件・物損リスク：0件・転倒リスク：2件）

8/22（水）I様（転倒リスク）

（内容）座席からの立ち上がりで、歩こうとされそのまま膝がカクカクと震え、バランスを崩して倒れそうになる瞬間を、近位見守りをしていた職員が抱きとめた。

（原因）直近のご様子で、徐々に歩行時のフラツキや膝折れが見られ始めていた。歩き出しや歩行時は常に職員が付き添うカタチをとっており、状態に応じて手引きと近位見守りを使い分けて対応していた。

（対策）近位見守りの対応時のリスクであり、暫く移動時は手引きにて転倒防止に努める。

9/21（金）Y様（転落リスク）

（内容）ホールにて過ごされていたが、職員が気付いた時に車椅子の座面に腰が当たる状態で留まっており、介助にて座位姿勢を整える。気付く時間が遅れた場合は必ず落ちる可能性が高かった。車椅子のクッションは変更したばかり。クッションに対する不満は聞かれていない。

（原因）直近のご様子で、車椅子上にて身体をやや前にずらされる様子が時折見られていた。クッションの変更で防げる可能性がある。

（対策）座位姿勢を整える介助を適宜行い転落防止に努める。また、続く様子であれば、クッションの形状や硬さを含めた変更を、担当CMを通して提案する。

## ⑤介護職員等への研修等質の向上に向けた取り組み

### 【定例会議】

- 4/18（水）カンファレンス、行事について、業務改善について
- 5/18（水）カンファレンス、行事について、業務改善について
- 6/19（火）カンファレンス、行事について
- 7/14（土）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他
- 8/18（土）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他
- 9/15（土）カンファレンス、行事について、業務改善について

### 【研修】

- 4/20（金）、27（金）事故防止・リスクマネジメント（外部：増田先生）
- 5/10（木）、11（金）感染症対策について（内部：岩切 NS）
- 6/20（水）、21（木）介護保険制度について（内部：川崎施設長）
- 6/21（木）地域ケア会議に関する研修（外部：宮崎市）
- 7 /3（火）、4（水）各種専門セミナー（外部：CareTEX）
- 7/19（木）、26（木）熱中症及び脱水対策について（内部：弓指 NS）
- 8/16（水）、23（木）食中毒について（内部：小浦 NS）
- 9/7（金）高齢者虐待について（外部：北ブロック地域包括支援センター）
- 9/20（木）、29（木）高齢者虐待についての伝達研修（新穂 SW、吉浦 CW）

内部研修については、職員一人ひとりが持ち回りで講師となり、研修資料作成から携わることで、意識と知識の向上を図る取り組みを行なっています。また、職員の自発性高い学びを支援するために、報告書等の形でフィードバックする事を前提として、自発的に見つけた研修に関しても手当の支給を行なっています。

## ⑥利用者の健康管理に係る取り組み

### 【脱水予防】

- ・水分摂取量のチェック
- ・湿度・温度管理（送迎時に行なう、利用者様宅の温度管理や提案を含む）

### 【感染症予防】

- ・手洗い・うがいの実施。
- ・食中毒等、感染症発生時期の設備消毒
- ・感染症が疑われる利用者様の利用中止
- ・服薬確認、管理
- ・入浴毎のボディチェック

## ⑦防災の取り組みに関する報告

- ・ 防火設備点検を専門業者に委託
- ・ 年 2 回の自衛消防訓練（平成 30 年 5 月 23 日（水）に実施）
- ・ 防災訓練（地区合同にて平成 30 年 11 月 25 日（日）に実施予定）

## ⑧地域との連携

- 7/24（火）地区合同防災会議への出席
- 9/1（土）夏の夜祭り
- 9/4（火）地区合同防災会議への出席

## ⑨今後の展開について

- ・ リハメニューの充実を図ります。マッサージベッドを 10 月初めより導入し、リハ前後のほぐしに活用。
- ・ 11 月より個別機能訓練加算Ⅱを算定し、加算としてのリハが必要な方への評価を充実。
- ・ 幸せホルモン UP の仕掛けを、音や香り、接遇時の対応、活動内容を含めて取り組む。
- ・ アニマルセラピー導入予定。幸せホルモン UP の活動や心と身体への健康向上目的。（未決定）
- ・ 認知症ケア＝ゆずり葉。職員の知識や技術 UP の為の勉強会を 10 月より毎月実施。

### （自己評価）

平成 30 年 9 月で、オープンより 2 年 10 ヶ月となります。法人として研修機会の充実と職員の自発性を応援する仕組みを始め、定着しています。毎月の園芸療法、フラワーアレンジメントの時間でお客様には花が常に側にある活動や環境を提供し続けており、お客様には花のある香り良いサービスとしてその印象が周知されてきております。季節行事も大切にしながら、お客様の“してみたい”を後押しする活動も少しずつ実現できています。また高齢者向けヨガ教室では、講師の方をお招きして、毎月 2 回の心と身体を整える時間として定着しました。定員 18 名の枠の為、利用受け入れが行えない場合もありますが、空いている曜日の中から上半期に地域のお客様 2 名が利用開始された事は、そのまま評価になると感じています。前年度に課題としていた、“地域合同での防災訓練を行うための協力体制”は、自治会長のお声かけもあり一歩前進しました。隣接する住宅型有料老人ホームを含め、ゆずり葉では 24 時間職員がいる施設です。何かあればゆずり葉に駆け込める、そんな安心を感じてもらえるよう、今後も地域交流への参加機会を増やしていきたいと考えております。

## ⑩活動報告

- ・ スライドショーによる活動報告（約 13min）

## ⑪外部評価ご意見をお聞かせください。

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。